

2

【団体保険がある場合のみ】 NX で登録した団体保険データを e-AMANO に取り込む

団体保険データを取り扱う場合、事前に e-AMANO と TimePro-NX へ「会社情報」と「商品情報」を登録しておく必要があります。

生保ネットから取得される DAT データには、保険会社コードや商品コードの登録しかなく、名称の情報が無い為です。

※生命保険会社、損害保険会社のコードは統廃合により変わりやすいため、データ内容が最新であるか 事前にご確認ください。

TimePro-NX 給与へ事前に取り込んだ生保ネットデータを、e-AMANO へ連携することにより、 従業員の申請画面で団体保険のデータを初期表示することができます。



∅ メモ

TimePro-NX から e-AMANO へ連携した団体保険のデータは、e-AMANO の年末調整の「団体契約保険」ボタンを押下しても、表示されません。(管理者が一括管理していただくことができません。)

従業員が年末調整申請の<<21.生命保険料控除申告入力>>画面で入力をする際に、

対象者には「TimePro-NX 登録のため操作できません」のメッセージが記載されて表示されます。

e-AMANO 側で団体保険のデータを管理したい場合は、e-AMANO 側で団体保険のデータを取り込んでいただく必要があります。

※この場合、TimePro-NX 側で団体保険データを取り込み、NX 連携を行うと二重で団体保険データが登録されてしまいます。その為、TimePro-NX 側には団体保険データは登録しないようにしていただく必要があります。

(1) TimePro-NX に生保ネットのデータを取り込みます。 「給与」→「年末調整申告書処理」を押下してください。



(2)「年調用保険データ外部入力」を押下してください。



- (3) 生保ネットから取得した DAT データをインポートします。
 - ※TimePro-NX へ団体保険データを取り込む方法の詳細については、
 TimePro-NX の年末調整処理ガイドの記載部分をご参照ください。
 「TimePro-NX 年末調整処理ガイド 給与.pdf」の[3-4 年調用保険データ作成]
 - ※年度の異なるデータを e-AMANO にインポートすることはできません。
 例) 2024 年に 2023 年の保険データをインポートすることはできません。
 - ① 「前年度の保険料データをコピー」のチェックボックスを外し、 「処理年の保険料データを削除する」にチェックを入れてください。

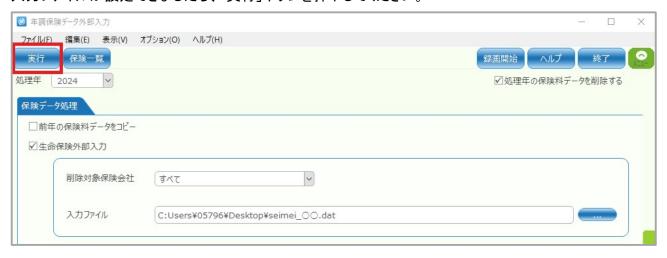
「前年度の保険料データをコピー」にチェックを付けて処理し、そのまま e-AMANO へ連携すると、 前年度のデータが金額も含めてそのまま e-AMANO へ連携され、 e-AMANO 側で修正も削除もできなくなりますので、ご注意ください。 (e-AMANO へ連携前に、人事担当者が NX 上で修正するのであればコピーすることも可能ですが、 更新漏れの従業員がいる場合に問題となる為、推奨はいたしません)



②「生命保険外部入力」にチェックを入れてください。 次に「…」ボタンを押下し、入力ファイルを選択してください。



③ 入力ファイルが設定できましたら、「実行」ボタンを押下してください。



- (4) e-AMANO に生保ネットのデータ連携をします。
 - ①TimePro-NX の「設定」→「システム設定」→「社会保険届出サービス」を選択してください。
 - ※メニューが表示されない場合や NX バージョンアップ方法に関するお問合せについては 弊社の担当 SE までご確認ください。

弊社の担当 SE が不明な場合は、

e-AMANO 管理者 TOP メニューの[その他]→[問い合わせ]よりご連絡をお願いいたします。



(5)「2. データ登録」を選択し、「OK」ボタンを押下してください。



(6) 「3. 年末調整登録」を選択し、「OK」ボタンを押下してください。 以上で団体保険データの連携が完了します。



∅ メモ

e-AMANO に直接生保ネットから取得した DAT ファイルを取り込むことも可能です。

また、生保ネットから DAT ファイルを取得できない場合、

e-AMANO では独自の固定フォーマットにはなりますが、CSV ファイルもインポート可能です。

こちらの処理を行う場合は、以下をご参照ください。

年末調整マニュアル[XG/他社年調]-[e-AMANO に団体保険データを取り込む]

https://www.tis.amano.co.jp/e-amano/pdf/manual/yearendadjustment_xg/yearendadjustment_xg_2.pdf